

表層は「高め」基調, 下層は大洗・鹿島沖合を除き「低め」基調
(平成24年6月の海況と今後の予測)

平成24年6月12日
茨城県水産試験場

1. 本県周辺海域の概況(6/11現在)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・親潮第一分枝の先端は北緯40° , 東経144° 付近(岩手県沖合)にあります。また, 三陸南部～仙台湾の沖合下層(100m深)に4℃台の冷水が存在しています(宮城県水産技術総合センター6月8日発表)。
- ・黒潮の流型は蛇行したC型を示しています。黒潮流路は, 犬吠埼沖をやや離岸して東北東に流れ, 北緯36° 30' , 東経144° 付近まで北上しています。また, 大洗・鹿島の沖合(東経141° 30' 以東)に暖水が波及しています。

2. 海洋観測結果(6/4～6/6:いばらき丸)

- ・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2～9に示しました。また, 各定線の鉛直水温図を図10～13に, 会瀬・鹿島定線の鉛直水温図(前月差, 平年偏差)を図14～17に示しました。表面水温は, 会瀬沖で16.4～20.4℃, 大洗沖で16.9～21.6℃, 鹿島沖で17.5～21.6℃, 犬吠埼沖で18.3～22.3℃でした(図2～5)。
- ・前月と比べると, 表層は広い海域で1～2℃昇温しました(図6)。下層(100m深)では, 暖水波及の影響により大洗・鹿島沖の東経141° 30' 以東で3～4℃昇温しましたが, 犬吠埼沖と会瀬・大洗沖の一部の海域で1～4℃降温しました。平年と比べると, 沿岸・沖合の表層および極沿岸では「高め」基調, 大洗・鹿島沖合の下層では「高め」, その他海域の下層では「低め」基調となりました(図8～9, 図16～17)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・黒潮流型はC型で推移するでしょう。また, 本県沖合での黒潮流路は北東もしくは東方を流去し, 北上傾向にはならないでしょう。
- ・親潮は本県沖に直接影響しないでしょう。但し, 三陸南部～仙台湾の沖合下層に存在する冷水(4℃)が本県沖まで南下する可能性があります。
- ・水温を平年と比べると, 沿岸・沖合の表層および極沿岸では暖水傾向がしばらく続き「平年並み～高め」で推移するでしょう。また沿岸・沖合の下層では, 大洗・鹿島沖合を除き「低め」基調で推移するでしょう。

